



Yamaha Electone Concours 2018

実施要項

ヤマハ音楽振興会
(株)ヤマハミュージックジャパン鍵盤・管弦打営業部

ヤマハエレクトーンコンクール2018 展開概要

ヤマハエレクトーンコンクール（YEC）2018の展開概要は2017年度を踏襲してまいります。

※主な変更点は下記ご参照ください。

《 主な変更ポイント 》

運営に関する変更点（詳細は該当ページをご参照ください）

◇催事名称を一部変更します。

- ・（旧）審査会 ⇒（新）一般部門審査会
- ・（旧）選考会 ⇒（新）ファイナリスト選考会

◇「ファイナリスト選考会」のエリア仕分けを一部変更します。

- ・（旧）北海道・東北エリア ⇒（新）北海道エリア / 東北エリア
- ・（旧）首都圏エリア / 関東・甲信越エリア ⇒（新）首都圏・関東・甲信越エリア

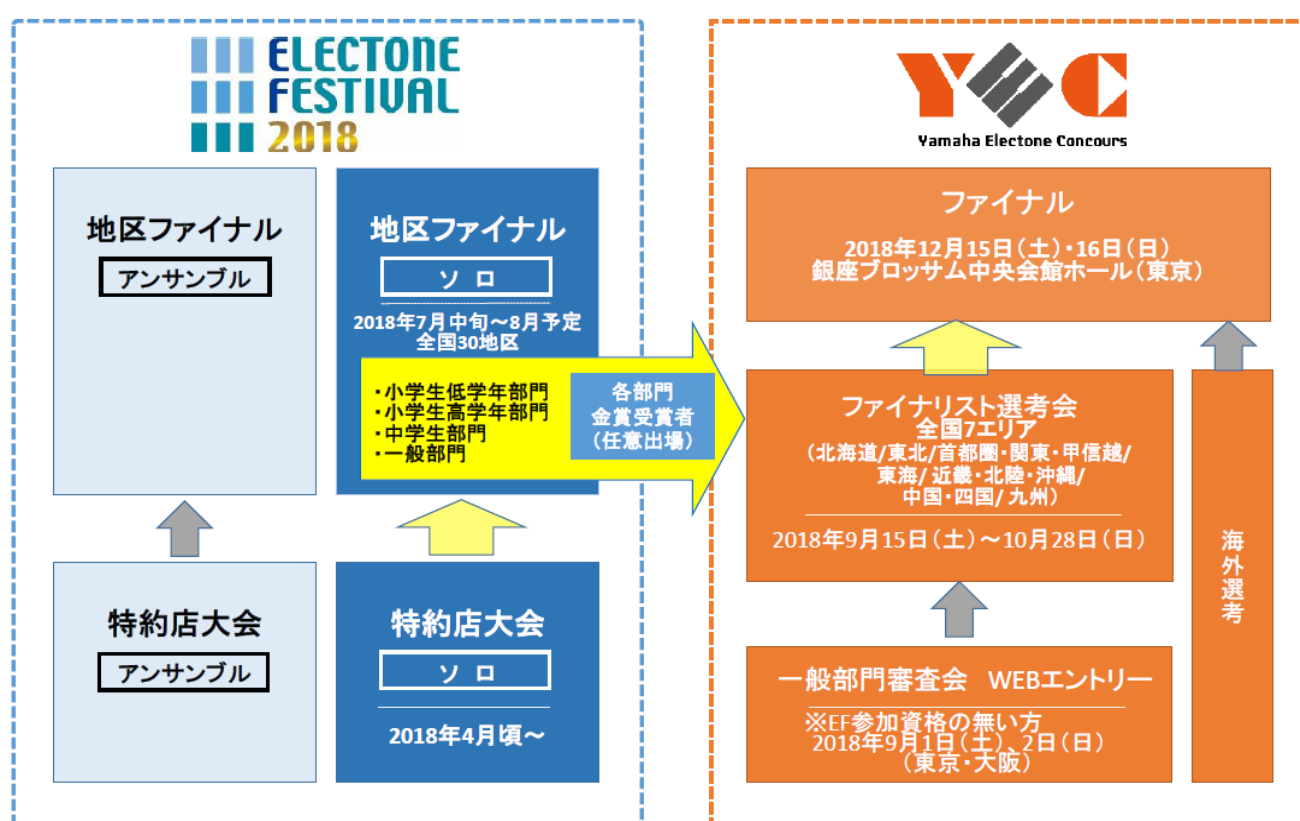
演奏規定に関する変更点

◇サウンドチェックの時間を変更します。

- ・（旧）審査会2分、選考会・ファイナル4～6分程度
- ⇒（新）一般部門審査会・ファイナリスト選考会・ファイナル全て3分程度

※レジスト調整時間は変更無し（一般部門審査会：無し、ファイナリスト選考会3分程度、ファイナル10分程度）

《 展開概要図 》



ヤマハエレクトーンコンクール（YEC）2018について

ヤマハエレクトーンコンクールは

「多くの聴衆に感動を与え、心に残る個性的なエレクトーン楽曲や演奏を披露する場」として、また「エレクトーン演奏力、音楽力向上を目的としたコンクール」として開催してまいります。

小学生低学年部門、小学生高学年部門、中学生部門、一般部門の4つの部門で展開し、全国7エリアで実施する「ファイナリスト選考会」を通過した国内出場者に海外からのエントリーを加えて、最終ステージ「ファイナル」を実施いたします。

エレクトーンフェスティバル（EF）ソロ演奏部門特約店大会からの参加を基本とし、EF地区ファイナル金賞受賞者にYECファイナリスト選考会の出場権が付与されます（出場は任意）。一般部門でEF参加資格のない方はYEC一般部門審査会からの参加となります。

《YEC2018一般部門審査会について》

- ・参加対象はEF参加資格のない方（エレクトーン指導者、演奏家等プロの方、および特約店在籍生※以外の方）となります。
 - ※特約店在籍生とは特約店所属の講師（システム、Jet、自店）から継続したレッスンを受けている生徒
- ・Webエントリーを経て、東京・大阪2会場にて9月1日、2日に実施いたします。
- ・部門と演奏
 - 一般部門（高校生以上）のみ
 - オリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲演奏1曲（5分以内）

《YEC2018ファイナリスト選考会について》

- ・実施会場は全国7エリアとなります。
 - ※公開選考会（入場無料）といたします。
- ・実施時期は9月15日～10月28日にかけて実施となります。
- ・部門と演奏
 - 小学生低学年部門（未就学児～小学3年生）
 - 自由曲演奏1曲（4分以内）
 - 小学生高学年部門（小学4年生～小学6年生）
 - 自由曲演奏1曲（4分以内）＋モチーフ即興演奏1曲（レジスト含め2分以内）
 - 中学生部門（中学1年生～中学3年生）
 - 自由曲演奏1曲（5分以内）＋モチーフ即興演奏1曲（レジスト含め3分以内）
 - 一般部門（高校生以上）
 - オリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲演奏1曲（5分以内）
 - ＋モチーフ即興演奏1曲（レジスト含め3分以内）

《YEC2018ファイナルについて》

- ・開催日 2018年12月15日（土）・16日（日）
- ・会場 銀座プロッサム中央会館ホール
- ・部門と演奏
 - 小学生低学年部門（未就学児～小学3年生）
 - 自由曲演奏1曲（4分以内）
 - 小学生高学年部門（小学4年生～小学6年生）
 - 自由曲演奏1曲（4分以内）＋課題演奏1曲
 - 中学生部門（中学1年生～中学3年生）
 - 自由曲演奏1曲（5分以内）＋課題演奏1曲
 - 一般部門（高校生以上）
 - オリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲演奏1曲（5分以内）＋課題編曲演奏1曲

- ◆自由曲（一般部門はオリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲〈※〉）においては、ファイナリスト選考会（一般部門審査会）からファイナルまで同一曲を基本とし、出場者が1曲に注力することにより個性あふれ、聴衆に感動をもたらすエレクトーン楽曲や演奏の創出を促します。
 - 〈※〉「オリジナルアレンジ曲」とは演奏者自身が既成曲をアレンジした楽曲（CD等の音源やオーケストラスコアからのアレンジも含む）

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 規定 ◆

ヤマハエレクトーンコンクールは「多くの聴衆に感動を与え、心に残る個性的なエレクトーン楽曲や演奏を披露する場」として、また「エレクトーン演奏力、音楽力向上を目的としたコンクール」として開催いたします。

部門	小学生低学年部門	小学生高学年部門	中学生部門	一般部門	
学年／年齢 (2018年4月時点)	未就学児～小学3年生	小学4～6年生	中学生	高校生以上	
参加資格	エレクトーンフェスティバル(EF)特約店大会からの参加を基本とします。				
	一般部門 審査会	—	—	—	《EF参加資格の無い方》 エレクトーン指導者、演奏家等プロの方、および特約店在籍生以外の方
	ファイナリスト 選考会	エレクトーンフェスティバル(EF)ソロ演奏部門地区ファイナル金賞受賞者(出場任意) および一般部門審査会通過者			
ファイナル	ヤマハエレクトーンコンクール(YEC)2018ファイナリスト選考会にて選出された国内出場者、および海外から選出された出場者、約50名				
演奏規定	一般部門 審査会	—	—	—	オリジナル曲または オリジナルアレンジ曲演奏1曲 (5分以内)
	ファイナリスト 選考会	自由曲演奏1曲 (4分以内)	自由曲演奏1曲 (4分以内)	自由曲演奏1曲 (5分以内)	オリジナル曲または オリジナルアレンジ曲演奏1曲 (5分以内)
		—	モチーフ即興演奏1曲 (レジスト含2分以内)	モチーフ即興演奏1曲 (レジスト含3分以内)	モチーフ即興演奏1曲 (レジスト含3分以内)
	ファイナル	自由曲演奏1曲 (4分以内)	自由曲演奏1曲 (4分以内)	自由曲演奏1曲 (5分以内)	オリジナル曲または オリジナルアレンジ曲演奏1曲 (5分以内)
—	課題演奏1曲(2分以内)	課題演奏1曲(3分以内)	課題編曲演奏1曲(4分以内)	※詳細は2018年11月26日(月)に YECオフィシャルサイトにて発表予定	
	<p>※詳細は2018年10月29日(月)に YECオフィシャルサイトにて発表予定</p>				
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自由曲(一般部門はオリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲)はファイナリスト選考会(一般部門審査会)からファイナルまで同一曲を基本とします。 ■ YEC参加申込後の演奏曲変更は原則的にできません。 ■ YECにおける「オリジナル曲」とは以下の①②とします。 <ul style="list-style-type: none"> ①出場者本人が作曲した楽曲 ②PD曲(※)、民謡などの作曲不詳のメロディを素材に取り入れ作曲した楽曲 (※)著作権保護期間が終了している楽曲のこと。 ■ YECにおける「オリジナルアレンジ曲」とは演奏者自身が既成曲をアレンジした楽曲とします(CD等の音源やオーケストラスコアからのアレンジも含む)。 ■ エレクトーン演奏について、編曲許諾を要する楽曲を選曲する場合は、出場者本人の責任において必要な編曲許諾手続きを行なうこととします。 ■ ファイナリスト選考会(一般部門審査会)参加申込～ファイナル当日までの期間中に、演奏曲が「編曲が許諾されない作品であることが判明」したり、「編曲許諾申請の不備が判明」するなど、演奏曲としてふさわしくない状況が生じた場合、やむを得ずその時点で参加を辞退 もしくは演奏楽曲を変更していただくこととなります。 また、もし辞退となった場合につきましても、参加費用の返金はありません。 ■ 演奏時間がオーバーした場合、審査の際に減点の対象となります。 				
審査結果	<ul style="list-style-type: none"> ■ 出場者個々への講評は行いません。 ■ 出場者氏名はYECオフィシャルサイトにて公表します。 ■ 各大会の結果は、会場掲示で発表します(ファイナルでは表彰式を実施)。 また、会場での審査結果発表後、YEC事務局の2営業日以内に、YECオフィシャルサイトに掲載いたします。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ エレクトーン使用機種および機能については後述ご参照ください。 ■ 本番当日にステージ上でのサウンドチェックを実施します。《詳細後述》 ■ ヤマハエレクトーンコンクールへの出場は出場者本人の自由意思に基づくものとします。 したがって、会場が遠距離となる場合でも交通費等は全て出場者本人の自己負担となります。 				

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 一般部門審査会 展開規定 ◆

名称	ヤマハエレクトーンコンクール2018 一般部門審査会	
主催・共催 および後援	主催:ヤマハ音楽振興会 共催:株式会社ヤマハミュージックジャパン 後援:ヤマハ株式会社	
部門	一般部門 (高校生以上)	
開催日程	2018年9月1日(土)、9月2日(日) ※応募人数により、いずれか1日開催になる場合があります。	
会場	東京:ヤマハ音楽振興会本部 スペースM、大阪:ヤマハなんばセンター アルモニー	
参加資格	《エレクトーンフェスティバル(EF)参加資格の無い方》 エレクトーン指導者、演奏家等プロの方 および特約店在籍生※以外の方 ※特約店在籍生とは特約店所属の講師(システム・jet・自店)から継続したレッスンを受けている生徒	
参加申込	<ul style="list-style-type: none"> ■ 審査会へのエントリー受付はWebエントリーのみとします。 ※ YECオフィシャルサイト内の Webエントリーフォームに必要事項を入力してお申し込みください。 ■ 入力後、登録したメールアドレスへ受付完了案内を送信いたします。 ※登録された個人情報は、YECを制作・運営・告知するためにのみ利用いたします。 ■ 参加料は受付完了メールの案内に従って、期日までに下記まで振込みにてお支払いください。 ■ 詳細は、YECオフィシャルサイト内のWebマイエントリーマイページ上でご案内いたします。 http://www.yamaha-mf.or.jp/yec/ 	
参加料	11,880円(税込)	
銀行名	ゆうちょ銀行	※振込の際、備考・メモ欄に出場者氏名がわかるように下記①②を記入してください。 ①受付完了案内に記載されているエントリーNO./ ②YEC参加料 ※振込手数料は応募者ご本人が負担してください。 ※お支払いいただいた参加料はいかなる理由があっても返却いたしません。
金融機関コード	9900	
店番	19	
店名	〇一九(ゼロイチキュー店)	
貯金種目	当座	
口座番号	67920	
口座名義	一般財団法人ヤマハ音楽振興会	
Webエントリー 受付期間	2018年7月2日(月)11:00 ~ 13日(金)17:00 時間厳守	
審査員	エレクトーンプレイヤー、ヤマハ音楽振興会音楽スタッフ等	
選考	審査の上、ファイナリスト選考会出場者を選出	
入場料	無料(公開)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一般部門審査会の出場は1会場に限ります。 ■ 主催者側より指定した出場日時、会場などについての変更希望には一切応じられませんので予めご了承ください。 ■ 主催者側からの連絡はWebエントリー時に入力された住所(在驻地※)・電話番号・メールアドレス宛にいたします。 ※在驻地は、参加申込時の居住地とします。 一般部門審査会を通過した場合、在驻地エリアのファイナリスト選考会への出場となります。 ■ Webエントリーの入力事項に変更が生じた場合は、ただちにマイページから登録変更手続きをしてください (エントリー後の演奏曲・使用機種の変更はできません)。 	

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 ファイナリスト選考会展開規定 ◆

名称	ヤマハエレクトーンコンクール2018 ファイナリスト選考会			
主催・共催 および後援	主催:ヤマハ音楽振興会 共催:株式会社ヤマハミュージックジャパン 後援:ヤマハ株式会社			
部門	小学生低学年部門	小学生高学年部門	中学生部門	一般部門
学年/年齢	未就学児～小学3年生	小学4～6年生	中学生	高校生以上
参加資格	エレクトーンフェスティバル(EF)ソロ演奏部門地区ファイナル金賞受賞者(出場任意) および一般部門審査会通過者 ※一般部門審査会通過者のファイナリスト選考会出場エリアは出場者の居住地(参加申込時)とします。			
参加料	8,640円(税込)	10,800円(税込)	11,880円(税込)	12,960円(税込)
	※参加料は所属特約店にお支払いください(一般部門審査会通過者は除く)			
参加申込	エレクトーンフェスティバル各地区ファイナル終了後、金賞受賞者へヤマハエレクトーンコンクールファイナリスト選考会参加案内を配布します。選考会申込書は指定の期日までに所属特約店にご提出ください(一般部門審査会通過者は除く)。			
日程・会場	エリア	日程・部門		会場
	北海道	10/28(日) 全部門		札幌共済ホール
	東北	10/ 7(日) 全部門		盛岡市民文化ホール 小ホール
	首都圏・関東・甲信越	9/29(土) 一般部門		はまぎんホール ヴィアマール
		9/30(日) 小学生高学年部門		
		10/13(土) 小学生低学年部門		
		10/14(日) 中学生部門		
	東海	9/15(土) 小学生低学年部門・中学生部門		名古屋文理大学文化フォーラム 中ホール
		9/16(日) 小学生高学年部門・一般部門		
	近畿・北陸・沖縄	9/29(土) 小学生低学年部門・一般部門		大阪市中央公会堂大集会室
		9/30(日) 小学生高学年部門		
		10/ 7(日) 中学生部門		
	中国・四国	10/27(土) 中学生部門		広島YMCA国際文化ホール
		10/28(日) 小学生低学年部門・小学生高学年部門・一般部門		
	九州	10/ 7(日) 小学生高学年部門		ヤマハ西新センター サロン
		10/ 8(月・祝) 小学生低学年部門・中学生部門・一般部門		
審査員	エレクトーンプレイヤー、ヤマハ音楽振興会音楽スタッフ 等			
選考	審査の上、各エリアよりファイナル出場者を選出			
入場料	無料(公開)			
その他	<p>■ 詳細はエレクトーンフェスティバル各地区ファイナル終了後、金賞受賞者に配布の「ヤマハエレクトーンコンクール2018ファイナリスト選考会 参加案内」をご参照ください。</p> <p>※一般部門審査会通過者はエントリーマイページから必要事項を入力ください。 また、参加料振込み等詳細についてはマイページ上でご案内いたします。</p>			

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 ファイナル 展開規定 ◆

名称	ヤマハエレクトーンコンクール2018 ファイナル			
主催・共催 および後援	主催:ヤマハ音楽振興会 共催:株式会社ヤマハミュージックジャパン 後援:ヤマハ株式会社			
部門	小学生低学年部門	小学生高学年部門	中学生部門	一般部門
学年/年齢	未就学児～小学3年生	小学4～6年生	中学生	高校生以上
開催日程	2018年12月15日(土)、16日(日)			
会場	銀座プロッサム中央会館ホール			
参加資格	ヤマハエレクトーンコンクール(YEC)2018ファイナリスト選考会にて選出された国内出場者、 および海外から選出された出場者、約50名			
参加料	無料			
審査員	音楽家、エレクトーンプレイヤー、ヤマハ音楽振興会音楽スタッフ等			
表彰	参加者全員にファイナリスト賞【トロフィー、ギフト券(1万円)】			
	順位づけ無し	第1位～第3位【メダル、ギフト券】 1位10万円 / 2位7万円 / 3位5万円		第1位～第3位【メダル、賞金】 1位30万円/2位20万円/3位10万円
入場料	各日 1,000円(全席指定・税込) (予定)			
その他	個別スケジュール概要、詳細はヤマハエレクトーンコンクールファイナリスト選考会終了後、 ファイナル出場者に配布します「ヤマハエレクトーンコンクール ファイナル出場者案内」をご参照ください。			

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 モチーフ即興演奏について ◆

(対象・・・ヤマハエレクトーンコンクールファイナリスト選考会：小学生高学年部門・中学生部門・一般部門)

- 当日提示される3題の2小節程度の課題(モチーフ)から1題を選択し、各部門ごとの制限時間内にまとめて演奏します。
- 演奏時間はレジストレーションのセッティングを含めた時間です。
 - ◇小学生高学年部門→2分以内
 - ◇中学生部門・一般部門→3分以内
 ※レジストレーションのセッティングは10秒程度で行うことが望ましい。レジストレーションメニューの使用を推奨。
- 演奏前に主催者が用意した予見室で10分間の予見を実施します。
 - ※予見室にはエレクトーンはありません。
 - ※予見室でモチーフ譜面(3題)を配布します。
 - ※予見室では五線紙にメモを取ることができます(五線紙、筆記用具は主催者が用意)。
- モチーフ課題と五線紙は予見終了時に一旦回収、演奏直前にステージ袖にて受け取ります。
 - ※USBフラッシュメモリの持込みはできません。
 - ※楽器は演奏ごとにステージスタッフが初期化します。
- 「ヤマハエレクトーンコンクール【審査のポイント】」も併せてご確認ください。

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 サウンドチェックについて ◆

- 本番当日にステージ上でのサウンドチェックを実施します。
- 一般部門審査会およびファイナルでは、ご本人のサウンドチェック時間にPA音量変更の希望を受付けます。ファイナリスト選考会での音量設定は固定となりますので、出場者はあらかじめサウンドチェックデータの音量を目安に適正な音量にてレジストを作成してください。
※『音量設定及びPAシステムについて』参照
- ファイナリスト選考会およびファイナルでは、サウンドチェック後、希望者にはレジスト調整の時間を設けます。一般部門審査会ではレジスト調整の時間はありません。
- ファイナルでは担当講師のサウンドチェック立会いをお願いいたします。ファイナリスト選考会では、担当講師はサウンドチェック及びレジスト調整時に会場にお入りいただくことが可能です。

	サウンドチェック	サウンドチェック時の PA音量変更	レジスト調整
一般部門審査会	3分程度	可	無し
ファイナリスト選考会		不可	3分程度
ファイナル		可	10分程度

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 使用機種について ◆

- STAGEA カスタムモデル(ELS-02C) または プロフェッショナルモデル(ELS-02X)のうち、いずれか1台を選択
 ※エレクトーンSTAGEAは各大会実施時点の最新バージョンを原則とします。
 ※エレクトーンの設定は手元が見える置き方です。
 ※椅子はいずれもプロフェッショナルモデル用の椅子(ELSU-B02X)を基本準備します。
 (カスタムモデル用の椅子をご希望の方はお申し出により準備します)

- 一般部門審査会、ファイナリスト選考会、ファイナルは同一機種で演奏してください。
 (ファイナリスト選考会のモチーフ即興演奏と自由曲(一般部門はオリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲)も同一機種演奏となります)

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 エレクトーンの使用機能について ◆

- 他楽器の演奏や、歌を歌うことはできません(サンバホイッスル等の小物持込もできません)。
- MDR機能についてはレジストレーション情報の読み込みのみ使用可とし、演奏データ等の再生(XG音源を含む演奏や操作情報、シーケンスボタンのON、リズムのスタート、テンポのパーセント変更等)はすべて使用不可とします。
- 使用する記憶媒体はUSBフラッシュメモリーのみとします。
 ※動作確認済みUSBフラッシュメモリーはエレクトーン製品ページのリストからご確認ください。
 なお、ストラップなどは事前に外していただき、データを保存した予備のUSBフラッシュメモリーのご準備をお願いします。
 音声ガイドファイルを入れたUSBフラッシュメモリーは使用できません。
- タッチパネル操作音はOFFとします。
- オーディオ機能、音声ガイド機能の使用はできません。
- 演奏の際、楽器への付加物の使用は補助ペダル鍵盤、Exp用補助ペダルを除いて不可とします。
- 補助ペダルについて
 市販されているエクスプレッション用補助ペダルでは、高さが足りない場合、自作のエクスプレッション用補助ペダルをご用意いただき構いません。但し、着脱に関しては出場者本人または出場者から依頼を受けた方によるものとします。
 補助ペダル鍵盤については主催者準備の市販の補助ペダル鍵盤を使用します。
- 演奏補助機能について
 オートベースコード、メロディオンコード、アカンパニメントについての使用制限はありません。
- LCD画面表示について
 演奏時の画面表示内容は自由です。
- USBフラッシュメモリーのMDRへの読み込みについて
 出場者ご本人でご実施ください。

◆ ヤマハエレクトーンコンクール 《YEC2018》 楽器本体の音量設定及びPAシステムについて ◆

- 大会当日の基本音量設定は下記サウンドチェックデータを基準に行います。
 審査員席での聴感として、カスタムモデル本体スピーカー(マスターボリューム「3時」の位置)のバランス、音質にできるだけ近いPAセッティングを行います(プロフェッショナルモデルはカスタムモデル仕様スピーカーユニット使用時)。
- レジストレーションデータは、マスターボリューム「3時」の位置で演奏した時に本体スピーカーが音割れを起こさず、適切な音量バランスになるよう作成してください。
 音量感の目安としてYECのホームページに掲載されているサウンドチェックデータをご参照ください。
<http://www.yamaha-mf.or.jp/yec/entry/soundcheck.html>
- エレクトーン本体のフロントスピーカーはONにします。
 リアスピーカーのON/OFFは会場の状況により判断します。
 また、マスターボリュームは「3時」の位置を基本としますが、会場の状況により判断します。

◆ 演奏時における楽器トラブルについて ◆

- 楽器の不具合が発生した場合、演奏を直ちに中断し、手をあげて係の指示に従ってください。
 (そのまま再度演奏を最初から開始していただく場合と、原因究明の為、出演順を繰り下げて演奏していただく場合があります)
- 楽器の不具合ではなく演奏者のミス(レジスト読み込み・レジストジャンプ等)による場合はこの限りではありません。

◆ ヤマハエレクトーンコンクール《YEC2018》 審査のポイント ◆

【基本的な考え方】

確かな演奏技術と表現力を有し、音楽ジャンルに捉われない多種多様で自由な演奏表現と聴衆の心に響く魅力ある演奏内容であり、エレクトーン演奏を通して多くの聴衆と感動を共有できることを評価いたします。

【評価のポイント】

◇自由曲演奏(小学生低学年部門・小学生高学年部門・中学生部門)

- 演奏者自身が楽曲の解釈や理解ができる選曲であり、自分の音楽として余裕を持って演奏表現できること

◇オリジナル曲またはオリジナルアレンジ曲演奏(一般部門)

- 演奏者本人のオリジナリティや意思が十分に発揮された楽曲であり、エレクトーンならではの魅力が伝わる表現内容であること

◇即興演奏(小学生高学年部門・中学生部門・一般部門)

- 与えられたモチーフを活用した展開であること
- ふさわしいハーモニー付けや妥当性のある音楽スタイルであること
- レジストレーションのセッティングはシンプルにし、演奏内容そのものの充実を目指した演奏であること

◇課題演奏(小学生高学年部門・中学生部門)

- 楽譜から読み取ることのできる様々な要素を自分なりに解釈し、自分の音楽として演奏表現できること

◇課題編曲演奏(一般部門)

- 編曲内容や楽曲構築に豊かな音楽性が感じられ、ふさわしい演奏表現がなされていること